

ふるさとの話題



このページは、町民の皆さんとともに作るページです。皆さんの身近に見、聞きた話題、趣味や文芸などちょっとした工夫でおいしくいただいているわが家の味じまん、腕じまん、そして、日ごろ町や身の回りのことについて感じていることなど、お気軽に総務課へご連絡ください。取材に伺います。

◆応募・連絡先

三隅町役場 総務課企画係
TEL 3-0221・内線24

私の腕

麓
山下ツマさん

ほうきづくり四十五年



ほうきといえ竹。

もちろん切り時のよい八月以降の笹が一番適している。

軒の下には材料が山積みしてある。作り方は、柄にキリで二か所穴をあけ、コウガイを二本さし、しんを一握り針金でまきつけしんが抜けないようにする。そして順々に巻き笹をさしていき完成させる。最後は針金で数ヶ所笹が抜けないようきつく締めて完成です。一日に約二十本ぐらい出来るそうです。

今回は三隅町で一番長老の山下ツマさん(76歳)のほうき作りを紹介しました。

じまん



アフリカに愛の毛布を

三十四万円と

毛布二百六十七枚

二月から一か月にわたって三隅町婦人会を中心に、アフリカ飢餓救援事業を行ってきました。三隅町婦人会のすばらしい協力により、義援金三十四万五千円と、毛布二百六十七枚を山口新聞社から同町に出向いたアフリカ飢餓救援山口県協議会の来嶋事務局長に寄託されました。

尚、このたび外務大臣より特に顕著な協力をいただいた婦人会に対して表彰状をいただきました。



手渡す因藤副会長と木村町長

野波瀬運動広場に

緑化工事完成

自治宝くじの助成金で



野波瀬地区運動広場に、昭和五十九年度の緑化推進コミュニティ助成事業によりこのたび緑化施設が完成しました。この事業は、全国自治宝くじの助成金を受けて設置したもので、宝くじの還元金が源資となっております。施設はサンゴジュ15本、クロガネモチ9本、ウバメガシ5本、ヤマモモ3本、マテバシイ3本、カイヅカイブキ5本の計40本が植樹されており、地区民の憩いの場として、今後、大いに利用されることでしょう。

○ 税務課 中野 一夫
(保健衛生課)

○ 経済課 上利 紀仁
(総務課)

○ 建設課 佐伯 徹信
(税務課)

○ 民生課 吉祥 康文
(建設課)

○ 豊原保育所長 増野 滯子
(野波瀬保育所長)

○ 野波瀬保育所長 上田 芳子
(豊原保育所長)

○ 公民館社会教育課社会教育係長 永富 一明
(税務課固定資産税係長)

○ 教育委員会 中野 義三
(民生課)

○ 宗頭幼稚園々長 松岡 絃子
(主任教諭)

○ 宗頭幼稚園主任教諭 落志 美智枝
(中央保育所)

○ 宗頭幼稚園教諭 梶山 澄枝
(豊原保育所)

○ 中央保育所 泉小 夜子
(宗頭幼稚園)

○ 退職 宗頭幼稚園長 林 烈子
(三月三十一日付)